

**製品名: MEF2A ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87020**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:100-1:200, FC 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:55 kDa; Observed MW:55 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MEF2A
別名	mef2; ADCAD1; RSRFC4; RSRFC9
遺伝子 ID	4205
SwissProt ID	Q02078
免疫原	ヒト MEF2A の合成ペプチド

**背景**

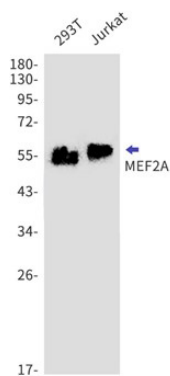
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、DNA 結合転写因子であり、多くの筋特異的遺伝子、成長因子誘導性遺伝子、および

ストレス誘導性遺伝子を活性化します。コードされるタンパク質はホモ二量体またはヘテロ二量体として作用し、筋発達、神経分化、細胞増殖制御、アポトーシスなど、いくつかの細胞プロセスに関与しています。この遺伝子の欠陥は、常染色体優性冠動脈疾患1型心筋梗塞 (ADCAD1) の原因となる可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが分かっています。[RefSeq 提供、2010年1月]

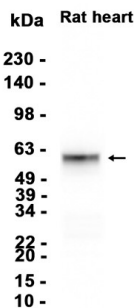
## 研究分野

-

## 画像データ



MEF2A 抗体 (1:1000 希釈) を使用した 293T、Jurkat 細胞溶解物中の MEF2A のウェスタンプロット検出。



AMRe87020 を 1:3000 で使用してラットの心臓組織抽出物をウェスタンプロット分析しました。